

「やねよ〜りた〜か〜いこいの〜ぼり〜♪」

(4・5月)

おーい!こっちだよー!

既成の大きなこいのぼりを広げると、「わぁー!大きい!」とびっくりしていた子ども達。「先生とどっちが大きいんやろ?」と疑問に思ったようで、保育者がこいのぼりの横に寝てみると、「あ、先生より大きい!」「私も寝てみたい!」と子ども達も横に寝ころぶことに。「子ども3人分やー!」と大きさを実感していました。その後、どんなこいのぼりをつくりたいか、みんなで話し合いました。

しっぽをキラキラにするのはどう?

「トンネルみたいになってるから中を通ってみたいな」ということで、特別に中をくぐってみることに。全身でこいのぼりの大きさを感じていたほし組さんです。



目はこっち向きにしよう!
一緒に貼ろう!



ほしぐみのこいのぼりは“からふるキラキラこいのぼり”にしようよ!



ベックスという不織布にみんなで模様をかきました。はじめての共同画です。空いている場所を見つけ、思い思いにすきな絵や形をかいていました。



自分たちのつくったこいのぼりが空を泳ぐと、「キラキラしてる!きれいだね!」と大喜び。「やねよ〜りた〜か〜い〜こいの〜ぼり〜♪」とこいのぼりの歌をみんなでロずさんでいました。

にじみ絵という技法でうろこの模様をかきました。